



県独自のPCR検査体制 かかりつけ医から直で

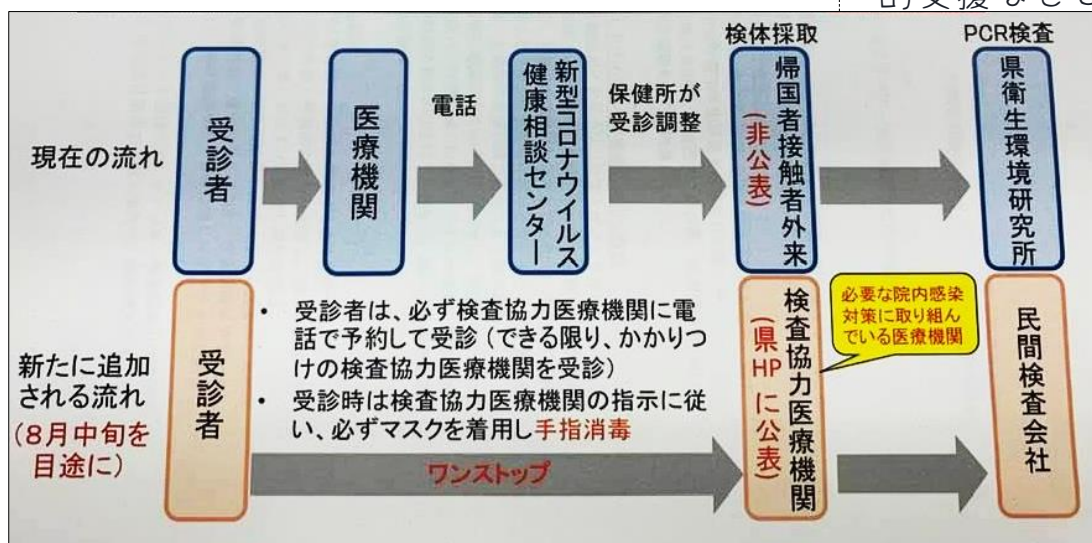
院内感染対策に 県の支援を

●8月中旬から行うとしていた県独自のコロナ検査体制を、9月10日に県が発

表。ほぼ一か月遅れでスタートとなりました。
保健所を経由せず、かかりつけ医が検体を民間検査会社に直接送り費用は県が負担します。6月議会での党代表質問に応じる取組。県下93医療機関で、県のホームページで確認できます。

無症状感染者 早期発見へと

●検査には、診察時間帯の区別、車越しの検体採取など、院内感染対策が必須です。県は、これら対策に必要な財政的支援などさらに強める事が求められます。



無為無策の国にしびれを切らせ、世田谷区、千代田区、長野市、那覇市など自治体独自に検査体制を強化し無症状の陽性患者の早期発見へと動きが出始めました。本県でも、無症状感染者を早期発見し隔離・療養させる検査へと、もう一步踏み出す事が急がれます。



キラリンにやんでも通信

- 10月15日まで
- 9月30日代表質問 中根議員
- 10月6日一問一答 吉良です
- 10月7日一問一答 米田議員

9月県議会 24日開会

総額300億円の補正予算を計上した9月議会は、今月24日から

●9月県議会
24日開会

総額300億円の補正予算を計上した9月議会は、今月24日から



菅内閣発足直前の日曜日で、街頭宣伝を行い

●安倍政治の一掃は
総選挙の躍進で決着させる